

小学部1年生 国語科 校外学習 ～じどう車くらべ～

- 日 時 2017年11月2日(木)
- 場 所 スリアラム警察署・パシルグダン消防署
- 参加者 小学部1年生 10名
- 様 子

1年生は国語科「じどう車くらべ」の学習として、警察署と消防署に行き、配備されている車の役割とつくりを教えてもらいました。お昼ご飯は、エコワールドの公園でお弁当を食べました。



警察署ではオートバイに跨がらせていただき、子どもたちは「かっこいい！」と大喜びでした。「将来警察官になりたい！」と言う声も聞かれました。パトカーにも乗せていただき構内を一周してもらって、こちらも大好評でした。



消防署では救急車と消防車の説明と合わせて、消防車の中に乗せていただいたり放水練習の体験をさせていただいたりしました。放水練習はホースの重さに驚きながらも、勢いよく水が出たり霧のように細かい水が出たり調節できるので、とても楽しそうでした。

エコワールドの公園は、とてもきれいに整備されており、ごみ1つ落ちていません。園内は警備員が常に近くで巡回しているので安心して食事を取り、遊ぶことができました。帰りにトイレを使わせていただいたお礼にマレー語で受付の方たちにあいさつをしたところ、とても喜んでくださいました。

1日を通して、興味深く、とても楽しく学習をすることができました。

小4校外学習（ZAPIN 体験）

- 日 時 2017年11月7日（火）
- 場 所 Yayasan Warisan Johor
- 参加者 小学部4年生 10名
- 様 子



「ZAPIN」は、中東から伝わった音楽とリズムがマレーシア文化と融合した踊りで、ダイナミックなステップで様々なフォーメーションを展開するのが特徴です。特に、ここジョホール州では人気があるそうです。

今回は、2名の講師の方々に、ZAPINの基本となるステップや歴史について教わりました。最初は苦戦していた子供たちですが、徐々に慣れてきて、最後はステージで曲に合わせて発表することができました。ZAPINの歴史や魅力についても知ることができ、踊りを通して異文化を理解することにつながる体験ができました。

能楽教室

- 日 時 2017年11月9日（木）
- 場 所 本校体育館
- 参加者 小学部、中学部
- 様 子

日本から能楽師観世流の寺井美喜先生が、昨年度に引き続き、本校に能楽教室の講師として来てくださいました。

能の実演から始まり、児童生徒ともに能の世界へすぐに引き込まれていきました。実際に身に付ける着物(衣装)や能で大事なお面を見せて頂いたり、能の歴史の話を分かりやすく教えて頂いたりしました。

「歴史の学習で知っていたけど、実際に見てもっと興味が湧いた」「今度見る機会があったら、もう一度見たい」と子供たちは感想を話していました。

日本の伝統文化に触れるよい機会となりました。



小学部国際交流 スリアラム I 校（訪問）

- 日 時 2017年11月15日（水）
- 場 所 スリアラム I 校 現地公立学校
- 参加者 小学部全員、スリアラム I 校（小1～小6）
- 様 子

今年度は、小学部国際交流で、本校の近くにあるスリアラム I 校を訪問しました。玄関で本校児童のパートナーと出会いました。場所を移動して舞台装置があるピロティで、マレー系ダンスで歓迎を受け、オープニングセレモニーが行われました。次に 3 つのグループに分かれて、マレーシアの遊び Teng teng（けんけん）、Congkak（マンカラ）、Ceper（おはじき）、Batu Seremban（お手玉）を体験しました。次にパートナーが自宅から持参した民族衣装を実際に着せてもらい、一緒に写真を撮りました。最後に、マレー料理を一緒に頂きました。

マレーの文化を体験することを通して、両校の児童は互いにコミュニケーションを深めることができたようです。来年、スリアラム I 校の児童が本校を訪問する予定です。



小学部1，2年生 校外学習 マレー鉄道・クライ郵便局～

■日 時 2017年11月16日（木）

■場 所 マレー鉄道・クライ郵便局

■参加者 小学部1、2年生 18名

■様 子

マレー鉄道にケンパス駅からクライ駅まで乗車し、クライ郵便局では切手を貼りポストに手紙を投函する体験をしました。

事前学習では、駅・車内・郵便局にはどんなものがあるか予想し、それらがなぜあるのかを考えました。また、車窓からの景色も予想しました。

当日、マレー鉄道では車内を先頭から最後尾までたんけんして、予想したことと照らし合わせながら見学し、分かったことや気づいたことをワークシートに記入しました。クライ郵便局では、局員さんに郵便局のことを質問したり、学校で書いたお手紙に購入した切手を貼ってポストに投函したりしました。

子どもたちは、マレーシアと日本を比較しながら、たくさんの共通点と相違点を見つけました。事前学習をしっかりと行ってから実際に体験したことで、楽しく興味深い学習になりました。



■昆虫教室

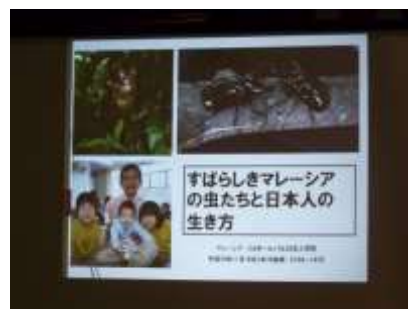
- 日 時 2017年11月16日(木) 5校時
- 場 所 体育館
- 参加者 小1～中3 全校児童生徒
- 様 子

毎年春と夏の2回、フレーザーズヒルで昆虫教室を開いている河谷隆司先生をお招きして昆虫教室を開催しました。

フレーザーズヒルでの昆虫教室の様子を中心に、マレーシアにいる昆虫の話や、昆虫同士がどう関わり合いながら生きているかなどのお話をしてくださいました。

児童・生徒の感想

- ・ 私は昆虫教室の話を聞いて、昆虫にすごく興味をもちました。今までは男の子に虫をとってもらったけど、今度虫をとるときは、自分から積極的にとりたいです。クイズでは、世界で一番大きいカブトムシを知ることができました。たくさんのカブトムシの名前を図鑑で調べたくなりました。(小4女子)
- ・ 昆虫は意外と身近にいて、東南アジアにはとてもたくさんの種類の昆虫がいることにとても驚きました。カブトムシは人間と違って、むだな戦いをさけるために位置や時間を変えていて、すごく考えているんだなと思いました。(中1男子)



小4校外学習（ゴミ処理場）

■日時 2017年11月22日（水）

■場所 ゴミ処理場 パイナップル農園

■参加者 小学部4年生 10名

■様子

ゴミ処理場の見学では、パワーポイントでゴミ処理の様子、リサイクルの方法、ゴミからでた水の処理方法などを教えてもらいました。「安全」「衛生」をモットーに、土壌汚染が広がらないように様々な工夫をしていることを学びました。また、実際にゴミからでたガスを発電に利用したり、水をきれいにしていく過程を見せてもらえました。

パイナップル農園では、栽培から出荷までの大まかな流れを教えてもらいました。大きさや形などを厳しく選別し、日本を含め多くの国に輸出していることに驚きました。



のまりん紙芝居

- 日 時 2017年11月28日(火)
- 場 所 PC室
- 参加者 小学部・中学部
- 様 子

今年も本校で14回目となる「のまりん紙芝居」を開催しました。子どもたちに大人気の「のまりんさん」こと野間成之さんは、日本や海外で紙芝居の読み聞かせを行っておられ、大変お忙しい中、ジョホール日本人学校の子どもたちのためにお越し下さいました。昨年も「のまりんさん」の紙芝居を見た子どもたちは、「のまりんさん」と会えるのを心待ちにしており、一瞬で野間さんのお話の世界に引き込まれていました。手遊びも取り入れながら、「やつばけずきん」や「まんまるまんまたんたかたん」など、たくさん紙芝居を読んでも下さり、終始笑いの絶えない楽しい時間となりました。また、来年も来て下さると約束し、子どもたちは大喜びでした。



中2職場訪問（シャチハタ）

- 日 時 2017年11月30日（木）
- 場 所 シャチハタ
- 参加者 中学部2年生 9名
- 様 子

日系企業であるシャチハタは、日本では朱肉やスタンプで大変有名な企業ですが、海外ではアートラインというブランドをもち

様々なペンで有名な企業です。午前中はシャチハタの概要説明、工場見学、実際に自分で蛍光ペンを作成する作業をさせていただきました。皆、どの色を混ぜるとどのようなペンができるのか興味津々で、集中して作ることができました。

午後からは実際に働く体験として、サインペンの出荷をやらせていただきました。箱をつくり、ペンを12本入れ、段ボールに詰める作業の中で、生徒は分担して流れ作業をはじめたり、速く美しく出荷することに自然と心がけたりし、その働きぶりを大変ほめていただきました。

働くことの大変さや物を開発することの楽しさを学ぶことができ、大変有意義な時間を過ごすことができました。

